



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘

TEL 03- 3734- 0115

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,503	6.1	735	44.2	665	41.8	471	1.3
2020年3月期第1四半期	6,129	20.7	509	62.2	469	66.5	477	54.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 479百万円 (178.8%) 2020年3月期第1四半期 171百万円 (83.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	22.02	
2020年3月期第1四半期	21.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	32,803	23,250	69.9	1,071.16
2020年3月期	31,893	23,354	72.3	1,076.86

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 22,933百万円 2020年3月期 23,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		28.00	38.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		10.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。配当予想が可能となった段階で、速やかに開示させていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況に加え、強まる米中貿易摩擦の影響により、先行きが見通しにくい状況が続くものと予想されます。そのため、現時点において適正かつ合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想が可能となった段階で、速やかに開示させていただきます。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	23,329,775 株	2020年3月期	23,329,775 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,919,449 株	2020年3月期	1,919,449 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	21,410,326 株	2020年3月期1Q	21,936,202 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な感染拡大に伴う都市封鎖、外出規制等により経済活動が停滞し、個人消費も低迷したことから、世界経済、日本経済ともに大幅に悪化しました。今後の経済環境につきましても、世界各国で経済活動再開が段階的に始まっておりますが、感染症の終息が見通せない状況に加え、強まる米中貿易摩擦の影響により、先行きが見通しにくい状況が続くものと予想されます。

このような状況の下、当社子会社で主力工場であるフィリピンのプライコンマイクロエレクトロニクスINC.が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による行政からの通達に基づき3月19日から生産活動を一時停止しました。即座に行政への確認および調整を実施し、従業員の安全確保を最優先したうえで、生産活動早期再開に取り組み、段階的に従業員の確保と生産活動の回復を進め、生産を継続してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,503百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益735百万円(前年同期比44.2%増)、経常利益665百万円(前年同期比41.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益471百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォン向け新製品の販売が前年度より早期に立ち上がったことに加え、前年度第2四半期以降のメモリ半導体用ソケットの需要は堅調に推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大による自動車需要回復の遅れの影響を受けました。

その結果、売上高3,076百万円(前年同期比32.1%増)、営業利益518百万円(前年同期比395.9%増)となりました。

[コネクタソリューション事業]

車載機器向けおよび産業機器向け製品の売上は、主力の欧州市場顧客の在庫調整および生産調整が続く中、新型コロナウイルス感染症の拡大による主要顧客の操業停止等の影響を受けました。また、通信機器向けコネクタ製品の売上は、米中貿易摩擦の影響による主要顧客の在庫調整および生産調整の影響を受けました。

その結果、売上高2,985百万円(前年同期比14.2%減)、営業利益229百万円(前年同期比50.3%減)となりました。

[光関連事業]

医療機器向け、産業機器向けおよびスマートフォン向けフィルタ製品などの売上は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高441百万円(前年同期比37.4%増)、営業利益35百万円(前年同期比532.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は18,807百万円となり、前連結会計年度末に比べ146百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が936百万円増加したものの、従業員賞与の支給、法人税等の支払い及び剰余金の配当などにより現金及び預金が1,716百万円減少したことによるものであります。固定資産は13,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,056百万円増加いたしました。これは主に、製造子会社ヤマイチエレクトロニクスドイッチェランドマニュファクチャリングGmbHにおいて、工場移転のための土地・建物リース契約による使用権資産955百万円を計上したことによるものであります。

この結果、総資産は32,803百万円となり、前連結会計年度末に比べ909百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は7,042百万円となり、前連結会計年度末に比べ345百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が108百万円及び賞与引当金が157百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が157百万円及び短期借入金が281百万円増加したことによるものであります。固定負債は製造子会社ヤマイチエレクトロニクスドイッチェランドマニュファクチャリングGmbHにおける工場移転のための土地・建物リース契約によるリース債務の計上などにより2,509百万円となり、前連結会計年度末に比べ667百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は9,552百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,013百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は23,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ103百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が471百万円となったものの、剰余金の配当599百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.9%（前連結会計年度末は72.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況に加え、強まる米中貿易摩擦の影響により、先行きが見通しにくい状況が続くものと予想されます。そのため、現時点において適正かつ合理的に算定することが困難なことから未定としております。

業績予想開示が可能となった段階で、速やかに開示させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,259,338	7,542,855
受取手形及び売掛金	4,438,009	5,374,300
電子記録債権	471,967	332,474
商品及び製品	1,447,299	1,890,232
仕掛品	234,176	246,679
原材料及び貯蔵品	1,897,760	2,017,695
その他	1,223,904	1,422,908
貸倒引当金	△18,195	△19,374
流動資産合計	18,954,261	18,807,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,699,499	2,663,946
機械装置及び運搬具(純額)	1,613,276	1,625,001
工具、器具及び備品(純額)	1,507,243	1,581,196
土地	3,377,943	3,379,886
リース資産(純額)	14,178	26,245
使用権資産(純額)	1,814,957	2,778,702
建設仮勘定	354,992	472,749
有形固定資産合計	11,382,091	12,527,728
無形固定資産	132,331	128,791
投資その他の資産		
投資有価証券	219,242	214,861
繰延税金資産	213,111	147,857
退職給付に係る資産	683,513	674,016
その他	309,038	302,233
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,424,905	1,338,969
固定資産合計	12,939,328	13,995,488
資産合計	31,893,590	32,803,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,484,585	1,641,828
短期借入金	2,723,550	3,005,476
リース債務	306,732	374,473
未払法人税等	393,549	284,845
賞与引当金	393,567	236,192
役員賞与引当金	—	12,500
その他	1,394,893	1,487,514
流動負債合計	6,696,879	7,042,830
固定負債		
長期借入金	250,000	30,000
リース債務	1,161,792	2,059,854
役員退職慰労引当金	67,853	68,721
退職給付に係る負債	33,400	34,791
資産除去債務	20,988	21,108
その他	308,451	295,336
固定負債合計	1,842,486	2,509,813
負債合計	8,539,365	9,552,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,775,084	1,775,084
利益剰余金	14,360,379	14,232,351
自己株式	△2,183,721	△2,183,721
株主資本合計	24,035,845	23,907,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,355	6,670
為替換算調整勘定	△825,391	△828,535
退職給付に係る調整累計額	△160,789	△152,037
その他の包括利益累計額合計	△979,825	△973,902
新株予約権	181,487	197,986
非支配株主持分	116,717	118,714
純資産合計	23,354,225	23,250,616
負債純資産合計	31,893,590	32,803,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,129,154	6,503,205
売上原価	4,046,488	4,220,063
売上総利益	2,082,666	2,283,142
販売費及び一般管理費	1,572,886	1,547,841
営業利益	509,779	735,301
営業外収益		
受取利息	2,311	1,194
受取配当金	2,279	4,459
持分法による投資利益	1,726	—
スクラップ売却益	5,271	3,876
助成金収入	221	11,320
その他	11,917	5,655
営業外収益合計	23,727	26,506
営業外費用		
支払利息	17,525	11,306
為替差損	37,006	30,376
持分法による投資損失	—	2,973
工場移転費用	—	50,006
その他	9,415	1,495
営業外費用合計	63,947	96,158
経常利益	469,559	665,649
特別利益		
固定資産売却益	713	160
投資有価証券売却益	123,183	—
特別利益合計	123,896	160
税金等調整前四半期純利益	593,456	665,809
法人税、住民税及び事業税	87,293	132,596
法人税等調整額	27,528	60,863
法人税等合計	114,821	193,460
四半期純利益	478,635	472,349
非支配株主に帰属する四半期純利益	835	887
親会社株主に帰属する四半期純利益	477,799	471,461

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	478,635	472,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,328	314
為替換算調整勘定	△204,248	△182
退職給付に係る調整額	3,865	8,752
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△1,851
その他の包括利益合計	△306,702	7,032
四半期包括利益	171,932	479,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,100	477,384
非支配株主に係る四半期包括利益	831	1,997

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,328,296	3,479,825	321,032	6,129,154	—	6,129,154
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	2,328,296	3,479,825	321,032	6,129,154	—	6,129,154
セグメント利益	104,604	461,101	5,617	571,323	△61,544	509,779

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,076,758	2,985,342	441,104	6,503,205	—	6,503,205
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,076,758	2,985,342	441,104	6,503,205	—	6,503,205
セグメント利益	518,783	229,240	35,529	783,553	△48,251	735,301

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。